14　織田信長と戦国の世

p.64～66

長篠の戦い！

教師用シート

【ねらい】

長篠合戦図屏風から，織田・徳川連合軍が戦い方をくふうして，鉄砲を大量に使う戦い方で戦いに勝ったことがわかる。

【授業展開例】

◆資料集P.64～66を開く。

説明　この絵は，1575年に現在の愛知県で起こった，長篠の戦いとよばれる戦いです。この戦いには，織田信長・豊臣（羽柴）秀吉・徳川家康の連合軍と，武田軍が戦いました。

発問１　絵を見て，気づいたことを書きましょう。

（大勢の武士→大きな戦い，武器の違い，旗の違い，川をはさんで対峙していることなどに気づかせる）

支援：どこに注目すればよいかわからない子には，「探してみよう！」「こんな人，ものもあるよ！」を探させてもよい。（左側が織田・徳川連合軍，右側が武田軍であることに気づかせる）

◆ワークシートを配る。またはノートを用意させる。

発問２　p.66の①②を考えて書いてみましょう。　◆資料集に書きこませてもよい。

◆織田信長が鉄砲を大量に使った戦い方をして，武田軍に勝ったことをとらえさせる。

★学習問題

（例）戦国の世は，どのように統一されていったのでしょうか。